

SHIRATAKA  
PUBLIC  
RELATIONS

広報

# しら たか

4.13  
APR 2017  
NO.1206

春、うらら。

“笑顔かがやき 心かよう 美しいまち”

# 平成29年度 施政方針と予算



**平**成29年度予算は、持続可能で健全な財政運営の確保を念頭に、行財政改革を推進しながら町政運営を行い、共創のまちづくりの理念の下、まちづくりの将来像の実現に向けて、町民と行政が一体となり、次代につなぐまちづくりを推進していく観点から編成しました。

第5次白鷹町総合計画後期計画に掲げている人材育成をベースに、「子育て・教育」「雇用・産業」「地域」「防災」の4つの柱を重点として各種計画等と連動し、PDCAサイクルを徹底します。

そして、総合計画の4つの柱を横断的に結び、『町民の「あんぜん・あんしん」、自然（木）を活かし環境に「やさしい」施設』を理念として検討を進めてきた、中央公民館、図書館、町民の交流スペースとなる町民ラウンジ、防災センター、役場庁舎機能を有する「まちづくり複合施設」工事に着手します。

## 施策の柱 「子育て・教育」

### ① 子育てしやすい環境づくり

出生祝い金や絵本を贈呈する「白鷹つ子養育事業」や、木育の観点から町産材を活用した積木を贈呈する「木育推進事業」に取り組みます。ひがしね保育園において、平成30年度からの民営化を見据え、保育時間の延長とともに2歳児保育を開始します。愛真こども園園舎整備の支援を行います。中学3年生以下の子どもが3人以上いる家庭における第3子以降の保育料を無料化する「多子世帯子育て応援事業」は、対象範囲を

高校3年生相当年齢まで引き上げます。

### ② 教育の充実

老朽化したスクールバスを更新するとともに、あゆかい保育園跡地を鮎貝小学校駐車場として整備します。児童生徒が新聞に親しむ1学級1新聞事業に取り組むほか、スキー授業における白鷹スキー場リフト代の完全無料化や学校給食費支援事業を実施します。中学校での校務用パソコンの更新に合わせ、校務支援ソフトを導入します。英語教育の早期化・充実に対応するため英語指導助手を増員し、小学校にタブレットやプロ

ジェクターを導入しICT教育環境を整備します。

### ③ 白鷹人の育成

荒砥高等学校に対し、新入生応援事業や介護職員初任者研修、教育支援員の配置や部活動等について支援します。

白鷹高等専修学校に対し、学習環境の充実を図るため、施設整備を支援するほか、教育体制充実に向け、置賜管内各市町と連携しながら支援します。

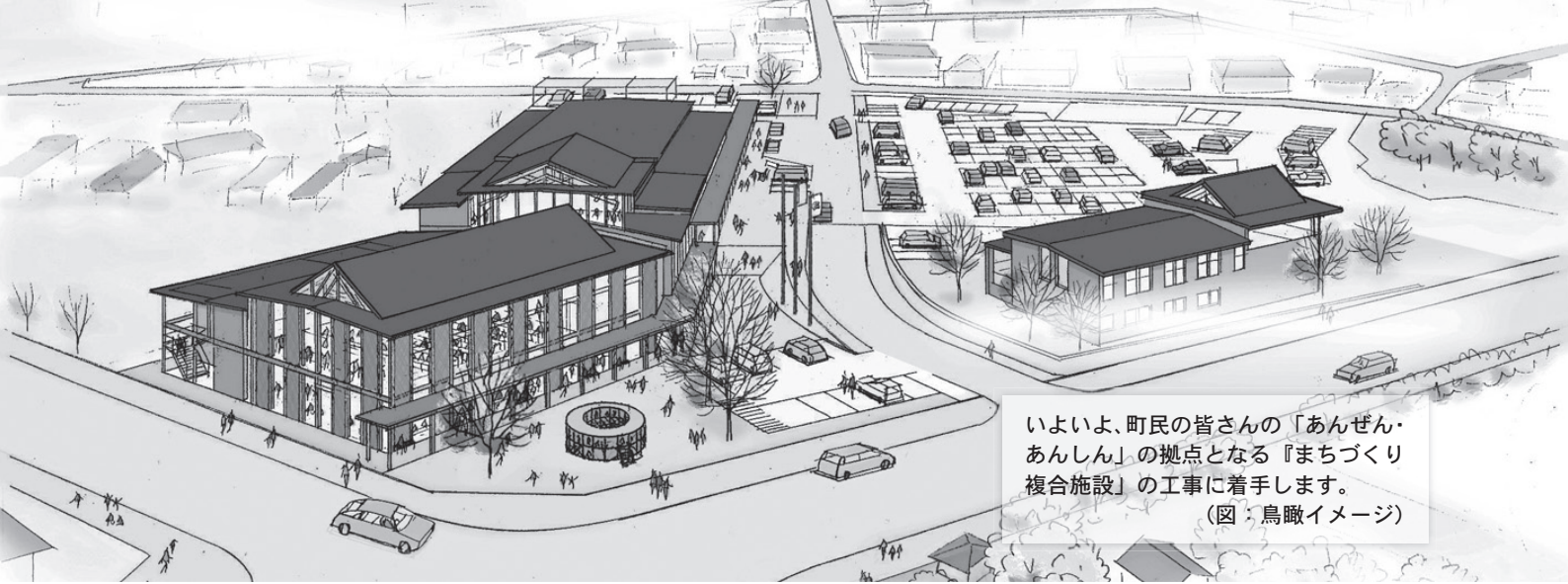
生涯学習は、平成29年度からスタートする町生涯学習振興計画に基づき、白鷹学講座や放課後子どもプラン推進事業、学校支援地域本部事業、家庭教育推進事業などに取り組みます。

生涯スポーツは、7月末より全国高等学校総合体育大会女子ソフトボール競技大会を開催します。また、若鮎マラソンコースの公認更新申請を行います。

文化財の保護は、国の重要文化財である観音寺観音堂の茅葺屋根全面改修と消防設備の更新を支援します。

芸術文化は、町芸術文化協会や文化交流センター「あゆむ」との連携による各種事業展開や、こ

子育て・教育



いよいよ、町民の皆さんの「あんぜん・あんしん」の拠点となる『まちづくり複合施設』の工事に着手します。  
(図：鳥瞰イメージ)

ども芸術文化活動事業など活動支援に努めます。梅津五郎画伯作品の修復作業を行うとともに、3回目となる芳賀秀次郎賞詩作コンクールを支援します。

図書館は、新図書館の運営等の検討とともに、図書館司書を増員し、長時間開館サービスを実施します。

青少年国際交流事業を継続するほか、若者定住やUターン、婚活の一助となるよう学年単位の若者交流会に対する支援を行うとともに、男女共同参画推進計画に基づき、女性が輝く社会の実現に向けて取り組みます。

婚活支援は、婚活サポート専門員を配置し、婚活者へ出会いの場を創出するため企業間の交流支援に取り組みます。

## 施策の柱「雇用・産業」

### ① 農業の振興

町農業再生協議会に新たに専門員を配置し、町の特徴を活かした産地づくりと「人・農地プラン」の話し合いをベースにした、農地中間管理事業の活用による担い手への農地の集約化を図ります。

平成29年7月から新制度による農業委員が選出され、新たに農地利用最適化推進委員が設置されます。農地の集積や、遊休農地・荒廃農地の発生防止に向けて、関係機関との連携を図ります。

「白鷹農業振興地域整備計画」については、計画の見直しに取り組みます。

町地域農業活性化センターでは、耕作放棄地の解消事業と、「新規就農者受入協議会」を中心とした就農希望者の受け入れの取り組みを積極的に進めます。食育・地産地消の取り組みも推進します。

土地改良事業は、萩野地区耕作放棄地解消発生防止基盤整備事業や、川戸金剛地区ため池総合整備事業、諏訪堰地区水利施設整備事業を継続します。

中山間地域等直接支払交付金事業及び多面的機能支払交付金事業を活用し、農村集落の多面的機能の維持・確保と、耕作放棄地の発生防止を図ります。

### ② 森林・林業の再生

「緑の循環システム」を推進するため、白鷹町森林・林業再生協議会を中心に、森林の境界明確化事業を引き続き実施します。境界

が明確化された地域から、森林整備を進め、町独自に主伐後の再造林支援も行います。

### ③ 地域産業の振興

白鷹サテライトオフィスなど関係機関と連携し、首都圏を中心に受注活動を展開します。地域産業の活性化と雇用の場の創出を目指し、企業立地促進事業や企業誘致活動を推進するとともに創業者支援に取り組みます。

中小企業技術者養成事業の継続や、新たに地場産業元気支援事業やものづくり応援事業を実施し、意欲のある事業者の販路開拓や設備投資を支援します。

就労環境改善対策事業を展開し、人材確保対策事業の継続、雇用枠の確保・拡大促進に向けた取り組みを引き続き行います。

商業については、商業活性化促進事業や建築需要促進事業に取り組みます。

観光交流は、「白鷹町観光交流推進計画」に基づき、「日本の紅(あか)をつくる町の推進」と町内周遊を推進する「まるごと白鷹町」を重点施策と位置付けます。「日本の紅(あか)をつくる町」は、紅花生産日本一の町としての知名

# 雇用・産業



## 施策の柱「地域」

# 地域

### ① コミュニティセンターを核とした地域づくり

町民が主役の地域づくりをより一層実践するため、地域づくりの拠点となるコミュニティセンターを中心に、地域の課題やその解決方法などについて議論を重ねていただいております。今後も引き続き活発な地域づくりの拠点としての活動が行われるよう、すでに5名配置した地域おこし協力隊の増員も含め支援します。

### ② 定住条件の充実

道路交通網の整備については、主要地方道長井白鷹線新荒砥橋架替工事の早期完成を目指し推進してまいります。

土砂災害対策では、大林寺、高岡地区の急傾斜地崩壊対策事業及び豪雨により法面崩落が発生した箕和田及び関寺地区の復旧を図るため、急傾斜砂防自然災害防止事業に取り組みます。

町道整備は、谷町八ヶ森線の歩道整備のほか、維持補修を実施し、交通の安全確保を図ります。橋梁は、長寿命化修繕計画に基

づき、老朽化の激しい町道橋の計画的な補修工事を実施します。地籍調査事業は、萩野地区の区長登記の調査継続等を実施します。

住宅施策は、木造住宅の耐震化や住宅のリフォームに対し支援を行うとともに、町内への定住促進を支援するため「すまいる！四季の郷」定住促進プロジェクト及びすまいる住まい！若者定住サポート事業を実施します。

下水道事業は、施設の適切な維持管理及び水化率の向上を図るとともにマンホール蓋の更新工事を実施します。また、荒砥橋架替に伴う鮎貝中継ポンプ場及び周辺管渠の移設工事を進めます。

水道事業は、安心でおいしい水を安定的にお届けするため、施設の管理、運営に万全を期してまいります。設備の更新を計画的に実施するとともに、経費の節減に努め財務内容を改善し、経営基盤の強化を図ります。

地域公共交通は、デマンド型乗合タクシーと住民混乗型スクールバスを継続運行するほか、山形鉄道株式会社経営改善に向けた支援に取り組みます。デマンド型乗合タクシーは、運転免許自主返

度をさらに高めるため、「観光」と「生産」の両面を推進し、誘客拡大に結び付けます。インバウンドも含め、来町されるお客様にもてなしの心で対応するため、観光インフォメーション機能の充実など体制強化に取り組みます。産業間の連携については、産業振興戦略会議を主体に6次産業化へ支援を行います。また、「SHIRATAKA RED（シラタカ・レッド）」のブランド化や情報発信に取り組むほか、農工商観連携を推進するため町産業フェアを引き続き開催します。

### ④ 環境保全、エネルギー施策

第2次白鷹町環境基本計画に基づき、持続可能な美しいまちづくりに向け取り組みます。

ごみ処理基本計画及び地球温暖化対策実行計画に基づき、ごみ減量化やCO2削減など町民と一体となった取り組みを進めます。

再生可能エネルギー活用については、普及推進を図るため、個人住宅の太陽光発電設備の設置に対する助成や、地域の森林資源の活用を目指しペレットストーブ及び薪ストーブの購入に対する助成を実施します。



納者の料金割引を実施するとともに、土曜運行の実証実験に取り組みます。高齢者等の買い物環境の充実を図るために、新たに買い物環境充実支援実証実験事業に取り組みます。

移住推進の観点から積極的な情報発信やPR・宣伝活動、移住交流相談窓口の設置などふるさと移住応援プログラムを実施します。

### ③保健・医療・福祉の充実

高齢者福祉は、平成30年度から始まる第8次高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画を策定します。

介護保険事業は、地域包括ケアシステムの推進や認知症に対する支援、介護予防及び介護が必要な方へのサービスの提供に取り組みます。新たに介護予防・日常生活支援総合事業が開始され、健康寿命が延伸できるよう事業を実施します。

障がい者福祉については、生活支援やその人の能力を十分に発揮できる環境整備を推進し、障がいのある人もない人も共に生きる社会の実現に向け取り組みます。

健康づくり事業については、生活習慣病予防と重症化予防による

健康寿命の延伸に取り組みます。母子保健事業については、妊娠から出産、子育てまで安心して子どもを産み育てることができるよう総合的な子育て支援に努めます。

町立病院は、建物、機械設備を計画的に整備するとともに、山形大学医学部附属病院や公立置賜総合病院等との医療連携や医師確保に努め、地域医療の中核を担います。「新白鷹町立病院改革プラン」に基づき、良質な医療を継続的に提供できるよう、持続可能な病院運営を目指し、経営の健全化に努めます。

## 施策の柱「防災」

### ①安全・安心の確保

自主防災組織の防災訓練等の防災活動へ支援を行うとともに、町総合防災訓練や防災研修会等の開催により地域における防災意識の向上に努めます。最上川の洪水浸水想定区域が見直されたことに伴い、ハザードマップを更新します。

「まちづくり複合施設」の整備に合わせ、防災倉庫の整備を行うほか、小型ポンプ積載軽自動車

を更新し、有蓋貯水槽や消火栓など消防施設の整備を行います。

交通安全対策は、道路標識等、交通安全施設の整備や交通安全教室を開催するとともに、街頭啓発活動を実施するなど、事故防止に向けた取り組みを行います。

防犯活動は、町防犯協会と各地区コミュニティセンター等が防犯パトロール活動を展開し、安全で安心なまちづくりを進めます。

空き家対策は、空き家の解消に向けた取り組みを支援します。空き家バンクを通じて契約された方に対する引越費用やリフォーム費用の一部助成を行います。危険空き家対策は、空き家の解体に対し、一部費用を助成する空き家等解体補助事業に取り組みます。

### 行財政改革の推進

第5次行財政改革大綱に基づき、地域・民間・行政の連携を念頭に、効率的・効果的に実現するための組織づくり、人づくりに継続して取り組みます。

また、公共施設等総合管理計画に基づき、長期的な視点から効果的な取り組みを進めます。



# ◎平成 29 年度の主な事業概要

**総務費** 27億6,564万円（前年度比 +121.0%）  
→町民一人あたり19万3,388円

安全・安心なまちづくり推進事業	50万円
デマンド型交通運行事業	1,491万円
フラワー長井線対策事業	1,637万円
荒砥高等学校活性化事業	730万円
空き家対策事業	136万円
地域おこし協力隊事業	3,949万円
地区コミュニティセンター費	8,906万円
まちづくり複合施設整備事業	16億7,709万円

**民生費** 21億5,080万円（前年度比 +5.0%）  
→町民一人あたり15万3,959円

高齢者寿賀祝事業(町産材額縁を用いた賀詞の贈呈)	239万円
人工透析通院交通費助成事業	139万円
高齢者運転免許証自主返納支援事業	33万円
福祉型小さな拠点づくり事業	100万円
しらたか元気っ子事業	2,697万円
多子世帯子育て応援事業	1,756万円
白鷹っ子養育事業	477万円
婚活サポート事業	208万円
こども園支援事業	2億1,215万円
放課後児童健全育成事業	3,118万円

**衛生費** 4億9,454万円（前年度比 +0.4%）  
→町民一人あたり3万4,581円

人間ドック事業	1,850万円
しらたか健紅マイレージ事業	15万円
妊婦健康診査事業	824万円
ニコニコマタニティライフ応援事業	270万円
特定不妊治療費助成事業	210万円
再生可能エネルギー推進事業	150万円

**農林水産業費** 5億4,750万円（前年度比 ▲19.5%）  
→町民一人あたり3万8,284円

産地パワーアップ事業	1,619万円
元気なトップランナー育成プロジェクト事業	1,201万円
畜産生産拡大支援事業	875万円
萩野地区農地環境整備事業	1,411万円
農業再生協議会事業(農業支援専門員配置等)	377万円
農業次世代人材投資事業(青年就農給付金)	2,106万円
地域農業活性化センター推進事業	162万円
森林・林業再生事業	316万円
再造林支援事業	145万円
木育推進事業	33万円

**商工費** 2億2,286万円（前年度比 +25.4%）  
→町民一人あたり1万5,583円

専門家派遣支援事業	160万円
若者定着奨学金返還支援事業	250万円
買い物環境充実支援実証実験事業	242万円
パークゴルフ場東屋整備事業	135万円
日本の紅(あか)をつくる町推進事業	393万円
観光拠点施設連携推進事業	500万円
ふるさと移住応援プログラム	150万円
商業活性化促進事業	300万円
建築需要促進事業	500万円
農工商観連携推進事業	418万円
6次産業化支援事業	201万円
地場産業元気支援事業	100万円
ものづくり応援事業	100万円

**土木費** 6億9,550万円（前年度比 ▲3.8%）  
→町民一人あたり4万8,633円

安全対策事業(町道・橋梁)	9,381万円
除雪機整備事業	414万円
道路改良事業	4,920万円
都市計画マスタープラン策定事業	550万円
「すまいる！四季の郷」定住促進プロジェクト	355万円
住宅耐震化促進事業	1,645万円
すまいる住まい！若者定住サポート事業	1,390万円

**消防費** 3億2,961万円（前年度比 ▲2.4%）  
→町民一人あたり2万3,048円

小型ポンプ積載軽自動車購入事業	1,504万円
防火水槽新設事業	1,045万円
地域防災推進事業(ハザードマップ作成)	120万円
地域防災活動強化支援事業	161万円

**教育費** 6億5,580万円（前年度比 ▲25.5%）  
→町民一人あたり4万5,857円

学校生活支援員配置事業	1,720万円
学校給食費支援事業	300万円
英語指導助手(ALT)設置事業	961万円
新入学児童ランドセル贈呈事業	350万円
青少年国際交流事業	547万円
スクールバス購入事業	862万円
鮎貝小学校駐車場整備事業	6,131万円
ICT教育環境整備推進事業	80万円
中学校校務支援システム等整備事業	256万円
観音寺観音堂整備事業	318万円
こども芸術文化活動事業	50万円
図書館司書設置(増員)事業	389万円
全国高校総体女子ソフトボール競技開催事業	948万円

**公債費** 9億2,294万円（前年度比 +11.2%）  
→町民一人あたり6万4,537円

**その他** 2億381万円（前年度比 ▲13.7%）  
→町民一人あたり1万4,251円

議会費	9,767万円
労働費	2,699万円
災害復旧費	6,845万円
諸支出金	70万円
予備費	1,000万円

## 国の予算関連に対応した主な事業 (平成 28 年度明許繰越事業)

- 荒砥小学校大規模改修事業 1億8,691万円
- 臨時福祉給付金(経済対策分)給付事業 4,551万円
- 地籍調査事業 2,275万円
- 橋梁安全対策事業 3,018万円

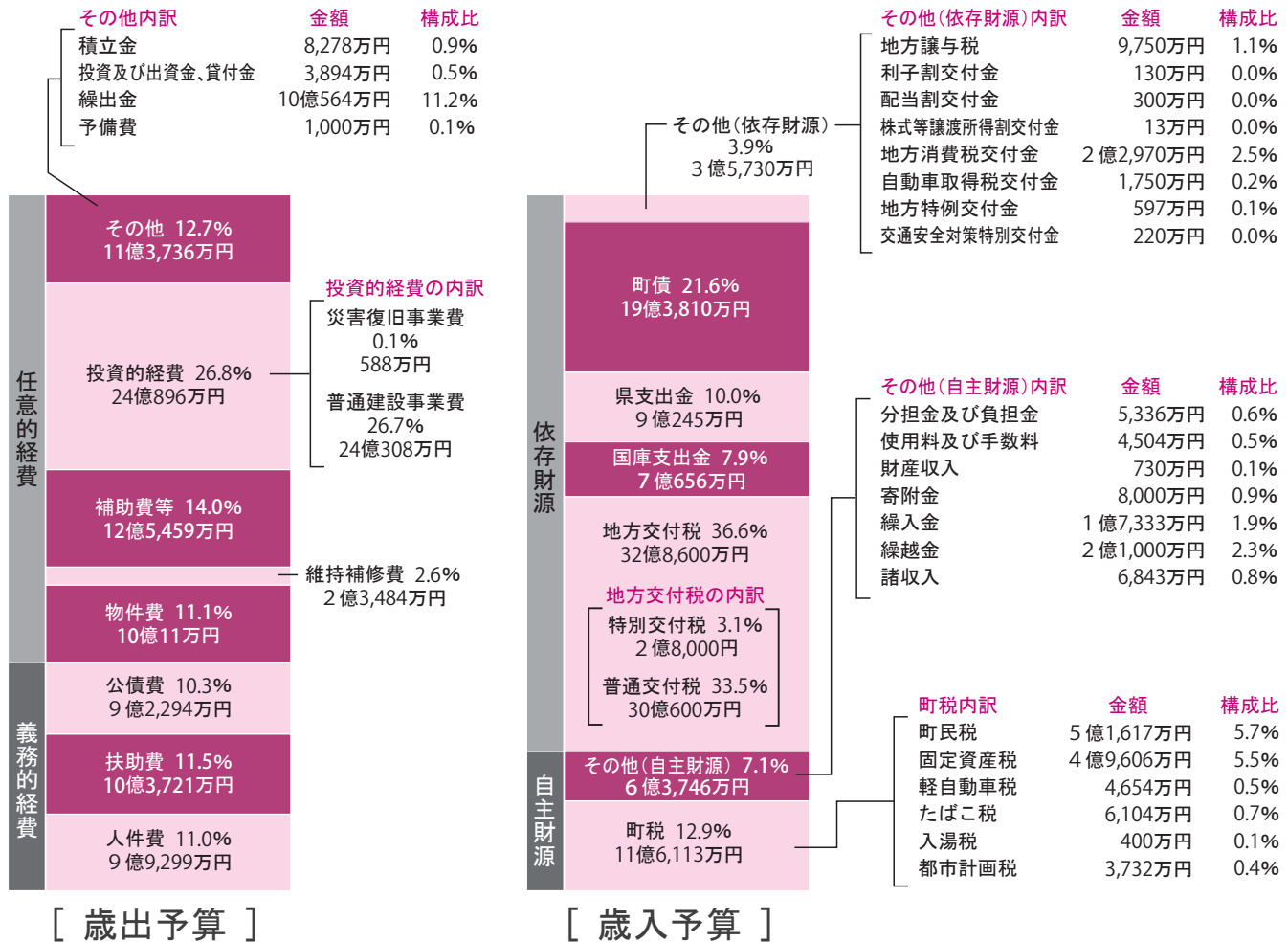
# まちの予算

平成 29 年度の一般会計は

総額 **89 億 8,900 万円** (前年度比 +17.4%)



町民一人あたりでみると  
**62 万 8,557 円**



## 各会計予算を前年度と比較すると

「▲」=減少

会計名	平成 29 年度予算額(A)	平成 28 年度予算額(B)	比較			
			(A) - (B)	伸率		
一般会計	89 億 8,900 万円	76 億 5,700 万円	13 億 3,200 万円	17.4%		
特別会計	十王財産区	41 万円	42 万円	▲ 1 万円	▲ 2.4%	
	下水道	5 億 3,511 万円	7 億 4,883 万円	▲ 2 億 1,372 万円	▲ 28.5%	
	国民健康保険	19 億 5,303 万円	18 億 4,999 万円	1 億 304 万円	5.6%	
	農業集落排水	1 億 6,873 万円	1 億 6,519 万円	354 万円	2.1%	
	介護保険	17 億 115 万円	16 億 3,798 万円	6,317 万円	3.9%	
	後期高齢者医療	1 億 3,347 万円	1 億 3,638 万円	▲ 291 万円	▲ 2.1%	
事業会計	水道	収益的支出	3 億 323 万円	3 億 275 万円	48 万円	0.2%
		資本的支出	1 億 4,174 万円	1 億 3,279 万円	895 万円	6.7%
	病院	収益的支出	11 億 5,859 万円	11 億 7,525 万円	▲ 1,666 万円	▲ 1.4%
		資本的支出	1 億 5,215 万円	1 億 2,622 万円	2,593 万円	20.5%
	訪問看護ステーション	収益的支出	3,486 万円	3,567 万円	▲ 81 万円	▲ 2.3%
		資本的支出	120 万円	0 万円	120 万円	皆増
合計	152 億 7,267 万円	139 億 6,847 万円	13 億 420 万円	9.3%		

※万円未満は端数を整理しています。







# 役場各課・係業務のごあんない

●各課・係の業務の概要などを掲載しています。お問い合わせや役場などを訪れる際の参考にしてください。

	課名	係名	業務概要	電話番号
本庁舎1階	町民課	戸籍年金係	戸籍の届け、住民票、印鑑登録、諸証明、国民年金に関すること	85-6129
		国保医療係	国民健康保険、後期高齢者医療、福祉医療の医療費・医療証、しらかが元気っ子事業の医療費に関すること	85-6130
		くらし環境係	ごみのこと、環境、公害、斎場、犬の登録、生活相談、交通安全、防犯に関すること【町民生活相談センター】	85-6131
	税務出納課	町民税係	町税や国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料、軽自動車（白鷹ナンバー）の登録・廃止に関すること	85-6132
		資産税係	固定資産税、固定資産課税台帳・公図の整備保管に関すること	85-6133
		収納係	各種税及び保険料などの収納管理や滞納処分などに関すること	85-6106
2階	総務課	出納係	町公金の支払い、受け取りに関すること	85-6134
		総務係	区長町内長届け、文書配布、情報公開・個人情報保護、人事に関すること	85-6120
		財政係	財政計画や予算の編成、管理に関すること	85-6124
	選挙管理委員会事務局	防災管財係	消防、防災、財産の取得・管理に関すること	85-6122
		選挙管理委員会事務局	選挙の管理や選挙啓発活動の推進に関すること	85-6120
		企画政策課	企画調整係	フラワー長井線、デマンド交通、町政運営の総合企画調整に関すること
	コミュニティ推進係		まちづくり助成事業、コミュニティセンター、空き家対策、地域おこし協力隊、まちづくり出前講座に関すること	87-0830
	複合施設整備係		防災センター・図書館・庁舎などの複合施設整備に関すること	87-0691
	農林課	情報係	広報広聴、情報システム、地域情報、各種統計に関すること	85-6121
		農業振興係	農政の総合計画と農業振興対策に関すること 白鷹町農業再生協議会(地域農業活性化センター)に関すること	85-6107 85-6127
		農村整備係	農地・農業用施設整備や日本型直接支払制度に関すること	85-6125
		森林整備係	林業振興、森林整備に関すること	85-6125
	商工観光課	商工振興係	商工業の振興、関係団体の支援、労働、雇用対策、6次産業化に関すること	85-6136
		観光係	観光4シーズン化、関係団体の支援、施設整備・維持管理に関すること	85-6136
		交流推進係	ふるさと応援制度、移住対策、交流の促進、日本の紅(あか)をつくる町推進事業に関すること	85-6126
農業委員会事務局	農地調整係	農地法による許可申請や農業者年金、農業委員会の会議などに関すること	85-6128	
3階	議会事務局	議事係	議会の本会議の議事や委員会に関すること	85-6135
分庁舎	建設水道課	管理係	工事入札及び契約、町営住宅の管理、住宅支援に関すること	85-6140
		用地係	道路用地等の買収補償、地籍調査に関すること	85-6139
		土木係	道路、河川などの工事、調査、測量、設計、維持管理に関すること	85-6142
		都市計画係	都市計画や都市公園の維持管理に関すること	85-6142
		水道係	水道事業や料金の納付、水道開閉栓等に関すること	85-6137
		水道工務係	浄水場管理や取水、浄水、配水等に関すること	85-6137
		下水道係	下水道事業や農業集落排水事業、合併処理浄化槽に関すること	85-6138
		下水道工務係	下水道事業や農業集落排水事業、合併処理浄化槽の計画及び設計工事に関すること	85-6138
中央公民館	教育委員会	学校教育係	学校教育、学校施設管理、教育相談、青少年国際交流事業等に関すること	85-6144
		生涯学習・文化振興係	生涯学習・芸術文化の振興、文化財保護に関すること	85-6146
		生涯スポーツ係	生涯スポーツの推進、スポーツ施設管理、全国高校総体の開催に関すること	85-6147
		中央公民館庶務係	中央公民館に関すること	85-6143
		図書館管理係	町立図書館の管理・運営に関すること	87-0217
		学校給食共同調理場	学校給食の調理などの業務に関すること	85-3136
健康福祉センター	健康福祉課	福祉係	高齢者福祉や障がい者福祉、民生・児童委員に関すること	86-0111
		子育て支援係	子育て支援、児童手当、保育園・こども園、婚活支援に関すること	86-0212
		介護保険係	介護保険に関すること	86-0213
		地域包括支援センター係	介護に関する相談、高齢者の保健福祉に関すること	86-0112
		健康推進係	母子保健、各種検診、予防接種、健康づくりに関すること	86-0210
病院	町立病院	入院・外来・救急・人間ドック・レディース検診・予防接種など	85-2155	
	訪問看護ステーション	訪問看護、訪問リハビリなど	86-0123	



# 白鷹町立病院の診療体制をお知らせします

## ■ 常勤医師

事業管理者兼院長 高橋 一二三  
 副 院 長 藤 島 丈  
 副院長兼内科医長 柴 田 裕次  
 外 科 医 長 木 村 真五

### 受付時間

受付機…午前 7 時 30 分～ 11 時 30 分  
 窓 口…午前 8 時 30 分～ 11 時 30 分

※皮膚科は午後 3 時 30 分まで（午後からの診察になります）  
 ※救急医療は休日なども含めて 24 時間行っています。  
 ※医師は変更になることがあります。

## ■ 外来診療予定表

	月	火	水	木	金
内 科	高橋 一二三	柴 田 裕次	西山 悟史 (山大医師)	高橋 一二三	和根崎真大 (山大医師)
内科内視鏡	柴 田 裕次	牧野 直彦 (山大医師)	柴 田 裕次	柴 田 裕次	
外 科	浜崎 安純 (山大医師)	藤 島 丈	大泉 弘幸 (山大医師)	藤 島 丈	木 村 真五
整形外科			菅原 正登 (山大医師)		伊藤 重治 (山大医師) 澁谷純一郎 (山大医師) ※交替
婦 人 科		川越 淳 (山大医師)		提 誠司 (山大医師)	
皮 膚 科				川口 雅一 (山大医師)	

## ● 人間ドック (要予約)

半日コースと 1 日 (終日) コースを行っています。

## ● レディース検診 (要予約)

A コース：乳がん検診 (マンモグラフィー)・骨密度検査

B コース：子宮がん検診、卵巣腫瘍検査

※日程・料金等詳細はお問い合わせください。

★ほかにも町等の委託を受け、各種検診や予防接種などを行っています。詳細はお問い合わせください。

### 【問い合わせ】

白鷹町立病院検診担当 ☎ 85-2155 (平日 8:30 ~ 17:15)



## 町立病院をバックアップします

このたび、町内開業医の先生方と町立病院との間で、「白鷹町立病院への診療応援に関する協定書」を締結しました。町立病院として町民の皆様への医療提供を継続して行えるよう、不測の事態に備えるとともに、町内での医療連携をさらに強化していきます。

### 【町立病院新規採用職員】



齋藤 綾香  
 病棟看護師

## 白鷹で生まれた本物の紅（あか）に触れる 本紅講座を開催

「日本の紅（あか）をつくる町」連携推進本部が主催する「本紅講座」が3月5日、町文化交流センターあゆ一むで開催されました。

これは、生産量日本一を誇る紅花を原料につくられた本紅に触れ、紅花及び「日本の紅（あか）をつくる町」について広く知っていただくことを目的としたもので、この日は19人が参加。日本で唯一の紅商社である㈱伊勢半本店本紅事業部（澤田一郎代表取締役会長）から講師を招き、紅についての講演を聞いた後、紅点（さ）し体験・本紅を使用したお守りづくり体験を行いました。実際に紅を点（さ）した参加者は「高級感があって上品。一つ買ってみようかな」と笑顔に。このほか、町内の菓子舗が紅を使用して製作した特製の和菓子を試食しました。



1\_ 紅の歴史や紅花についての説明を受ける参加者 2\_ 町産の紅花を使用して製作された和菓子 3\_ 実際に本紅を点（さ）し、普段使っている口紅との違いを感じた

## 白鷹「冬の農業体験ツアー」 農家の暮らしと暖かさに触れる

冬の農業体験ツアーが3月4日、5日の2日間の日程で行われ、首都圏などから11人が参加しました。

初日は、紺野農園（紺野伊久雄社長）のハウス内で野菜の栽培方法を学んだほか、ほうれん草の収穫や鶏の解体作業などを体験。夜には餅つきを体験しながら、農業の話や白鷹町の話などで交流しました。

また2日目は、どりいむ農園直売所を見学、商品の搬入体験を行った後、会場を中山地区に移して除雪を体験。昼食には、山形のソルフード「ひきずりうどん」を食べながら、町内で農家を営む移住者の体験談に耳を傾けました。2日間を通し、参加者は白鷹町の『人の魅力』と『食の魅力』を感じていきました。



紺野社長（右）にていねいに教わりながら、ほうれん草の収穫を体験した参加者

## 白鷹町少年少女合唱団 第6回定期演奏会 いつまでも響き続けるハーモニー

町少年少女合唱団が主催する定期演奏会が3月4日、町文化交流センターあゆ一むで開かれました。

平成28年度も町内外のさまざまなイベントなどに出演してきた団員25人。「皆さんに聴いてもらうためにがんばってきた」と一年間の集大成を披露しました。この日は、白鷹女声コーラスさくらとメゾソプラノの佐藤涼香さん（高玉出身）を特別出演者に迎え、団員たちは衣装を着替えながら歌のコラボレーションをするなどの演出を見せ、約2時間たっぷりと来場者を楽しませました。



客席からのアンコールに応え、出演者全員による「語り合おう」の合唱で締めくくった



1\_ 3年間のさまざまな思い出を胸に、堂々と誇らしげに卒業証書を受け取る卒業生 2\_ 会場に設置された「べにたかちゃん顔出しパネル」と発案者である卒業生4人。パネルはパレス松風、道の駅しらたかやナ公園、荒砥駅前に設置されているほか、各イベント会場などに設置される 3\_ 紅花茶を煮出して作ったべっこう飴。きれいな琥珀色に乱花が散りばめられている

## 豊かな発想がカタチに—— 第2回白鷹中学校卒業証書授与式

3月16日、町立白鷹中学校において第2回目となる卒業証書授与式が挙行され、在校生や先生、保護者、来賓の皆さんなどが見守る中、卒業生たちは思い出のたくさん詰まった学び舎で中学校生活の最後を飾りました。

今年度の卒業生は、旧東西中学校の最後の入学生であり、昨年度に開校した白鷹中学校の新たな歴史とともに創り上げてきた152人。小林宏一郎校長から一人ひとりに「卒業おめでとう」と“深山和紙”の卒業証書が手渡されると、卒業生は誇らしげな表情で受け取りました。そして「日本一の歌声で卒業式」という目標どおり、最後に「旅立ちの日に」を万感の思いで歌い上げ、それぞれの思いを胸に、未来へと鷹のごとく飛び立ちました。

また、この日は3年生が「白鷹創生」をテーマにアイデアを出し、陽光学園で制作された紅花入りべっこう飴の「べにっ子」が卒業生一人ひとりに配られたほか、べにたかちゃんの顔出しパネルの試作品を会場に展示。アイデアを出した生徒たちは「自分たちの考えが形になってうれしい」と喜び合いました。



1\_ 海外での研修を通し、一回り成長した姿を見せた白鷹中学校と荒砥高校の研修生たち 2\_ 来場者の質問に答える地域おこし協力隊の5人 3\_ 受付には、協力隊の活動の成果が込められた展示品も飾られた

## 中高生と地域おこし協力隊による合同報告会開催 学び、気づき、考え、それぞれに——

白鷹町青少年国際交流事業に参加した白鷹中学校及び荒砥高校の生徒と、白鷹町地域おこし協力隊による合同の報告会が3月25日、町産業センターで開かれました。

はじめに青少年国際交流事業の報告が行われ、荒砥高校生4人と白鷹中学校生8人が研修を通して学んだことや感じたこと、世界に目を向けたことで気づいた白鷹町の良さなどを発表。途中で英語を用いたり、ユーモアのあるクイズを出題するなどの工夫も取り入れながら、来場者の興味を引きました。

続く地域おこし協力隊の発表では、隊員5人がそれぞれに自己紹介を行った後に1年間の取り組みを報告。観光や文化財、情報発信、地域コミュニティなどに関わる具体的な活動内容、そして3年間という活動期間の中で今後どのような取り組みを行っていきたいのかを発表しました。

この日は、町内外から約130人が来場。報告会は約4時間に及びましたが、堂々と報告する発表者に対し、真剣なまなざしで耳を傾けていました。



花の食・歴史  
やまがた花の廊



# 釜の越 薬師

# さくらまつり

2017年4月14日〔金〕～30日〔日〕

※終了日は桜の開花状況によって変更します

時間／9時～17時  
場所／釜の越農村公園

山形県西置賜郡白鷹町大字高玉3532-1

※駐車場 無料

主催／釜の越薬師さくらまつり実行委員会

## さくらさくらステージ

観賞 無料

part.1 日時：4月16日(日)

11:00～11:20  
「さくらの保育園」  
かわいい年長児による歌とダンスの披露。さくらまつりのオープニングを元気に飾ります。

11:25～11:55  
「チアアカデミー」  
パスラボ山形ファイヴアンズチアアカデミーによる演技披露

12:00～12:30  
「マルベリーズ」  
町内メンバーにより結成。メジャー曲を誰でも踊れるようにアレンジしたダンスに注目!



part.2 日時：4月23日(日)

11:20～11:50  
「荒砥高校吹奏楽部」  
昨年20年ぶりの大会復活出場を果たした荒高吹奏楽部。少数精鋭で幅広いジャンルにチャレンジ中!

12:15～12:45  
「べにはなレジェンド」  
長井のけん玉ギネス世界記録達成の立役者。みんなで楽しめるけん玉を教えてください。

13:00～13:30  
「よさこい白鷹櫻慶會」  
子供から大人までみんなに親しまれている「よさこい」を迫力のステージで魅せます!



場所：釜の越農村公園特設ステージ(両日とも)

白鷹町指定無形民俗文化財  
高玉芝居公演

観賞 無料

日時：4月22日(土) ※荒天候中止  
12:30～ 舞踊 13:30～ 芝居  
演目：「上州みやげ 仇討ち桜」

地元に200年以上伝わる地芝居  
高玉芝居は、笑いあり涙ありの人情劇。  
桜の下で披露される芝居・演舞をご覧ください。



※当日は混雑が予想されますので、お早めにおこし下さい。

## さくら売店

農家の漬物 工房 お富久呂  
美味しいお漬物や地元産山菜、こんにゃく、焼きおにぎり、駄菓子などを販売します。



やまり菓子舗  
全国菓子博覧会金賞受賞のやまりまんじゅうをはじめ、大福、ゆべし、クッキー、ゼリーもあります。



観光協会売店  
白鷹町の銘菓詰め合わせ「さくら菓菜's(カレース)」や地酒やお土産品等、ここでしか買えないものが沢山!





県指定天然記念物 釜ノ越サクラ (高玉) (樹齢800年)



県指定天然記念物 薬師ザクラ (高玉) (樹齢1,200年)



県指定天然記念物 子守堂のサクラ (鮎貝) (樹齢1,020年)



県指定天然記念物 赤坂の薬師ザクラ (鮎貝) (樹齢970年)



県指定天然記念物 後庵ザクラ (鮎貝) (樹齢80年)



県指定天然記念物 八乙女種まきザクラ (荒砥) (樹齢500年)



県指定天然記念物 殿入ザクラ (浅立) (樹齢680年)

白鷹町には樹齢500年を超える桜が7本あり、いずれも県指定天然記念物です。これほどに桜の県指定天然記念物を持つ町は全国的にも非常に珍しく、「古典桜の里しらたか」と言われる由縁です。保存会の皆様のおもてなしや売店を楽しめる桜もありますので、今年も見事に咲き誇る桜を是非見に出掛けてください。

### 古典桜の里しらたかスタンプラリー

期間：4月14日(金)～30日(日)まで(まつり期間中)

時間：9：30～16：00

☆スタンプを9カ所に設置してあります。

そのうちの4カ所の押印があれば応募できます。

★あゆ茶屋の  
うんまえものセット(2名)や

★どりいむ農園  
特産品セット(2名)

★お富久呂の  
お漬物セット(1名)など



#### スタンプ設置場所

- ・薬師ザクラ 釜ノ越サクラ・子守堂のサクラ・赤坂の薬師ザクラ
- ・後庵ザクラ 八乙女種まきザクラ・殿入ザクラ 十二の桜 山口奨学桜

#### 応募箱設置場所

- ・釜ノ越サクラ・八乙女種まきザクラ・十二の桜・山口奨学桜

は、おもてなしや売店があります。

釜の越合場で応募された方に、ちょびりプレゼントあります。

### 花ウオーク……白鷹古典桜・さくら回廊そぞろ歩き

日時：4月23日(日) 10：00～15：45 {集合時間9：45 蚕桑駅}

今年もやります!  
歩きます!!

募集人員：40名

白鷹町が誇る、樹齢500年超の「古典桜」を巡ります。美しい桜とそれを守る方々との触れあいも魅力です。地元の山菜をふんだんに使った山菜汁の振る舞い、十二の桜では人気のかいもちの振る舞いがあります。



桜をはじめ、野に咲く花々や歴史・文化について

しらたか旅先案内人がご案内します。

お申し込み先：赤湯駅 TEL.0238-43-2009

・昼食・雨具は各自ご持参ください。

### 白鷹古典桜周遊観光タクシー……古きを巡り、新しきを見つける小旅行

観光タクシーを1時間5,000円でご利用できることをご存知ですか？白鷹町が誇る7本の県指定天然記念物の桜を地元ドライバーのガイド付きでご案内します。

こんな人に  
オススメ!

古典桜には  
興味があるけど、  
場所がわからない…

せっかく観光するの  
だから、ガイド付き  
で見て回りたい!

桜以外の観光名所や  
おいしい物や温泉も  
楽しみたい!!

フラワー長井線からの  
桜も、地元の桜も  
両方楽しみたい!



お客様にあったコースのご相談も承ります。

(ツアーではありませんので、どの桜を巡るかはお客様の自由です。)

#### たっぷり2時間コース

例えば

荒砥駅→八乙女種まきザクラ→称名寺阿弥陀堂の桜(車窓)→殿入ザクラ→釜の越・薬師桜まつり会場→十二の桜(車窓)→山口奨学桜(車窓)→後庵ザクラ→子守堂のサクラ→赤坂の薬師ザクラ→荒砥駅

#### 気軽に1時間コース

例えば

荒砥の桜と殿入ザクラコース (八乙女種まきザクラ、称名寺阿弥陀堂の桜、殿入ザクラなど)  
鮎貝のサクラコース (後庵ザクラ、子守堂のサクラ、赤坂の薬師ザクラ、スポーツ公園の桜など)  
高玉・山口のサクラコース (釜ノ越サクラ、薬師ザクラ、瑞龍院、十二の桜、山口奨学桜など)

※注意事項：1時間5,000円(税込)4人乗り小型車/7,000円(税込)9人乗り特大型車

予めタクシー会社まで予約してください。

所定のコースでも余分に時間がかかった場合は、その時間分の料金がかかります。

白鷹タクシー 0238-85-2525

朝日観光タクシー 0238-85-2028

平成29年度新規事業

## 【実証実験】買い物支援をスタートします

少子高齢化などによる人口減少により、身近にあった商店が減少し、特に車などを持たない高齢者にとっては、日常生活に必要な食料品などの買い物が必要な状況となっています。

そこで町では、平成28年度に実施したアンケートの結果などを踏まえ、福祉・地域コミュニティ・商工の視点から買い物環境の充実及び商業機能の維持、高齢者世帯の見守りを目的に次の事業を実証実験として実施します。

い物環境と商業機能を維持するために、移動販売の実施事業者へ燃料費と修繕費の一部を支援します。

## ▼対象

- ① 町内に本店のある事業者
- ② 商品を販売する設備及び冷蔵機能を備えた車両で、巡回して日常生活物資を販売する事業者

※詳細はお問い合わせください。

## 【買い物ポイントサービス事業】

買い物などの移動手段としてデマンドタクシーを利用される方に、ポイントカードを発行し、ポイントが満点になると特典が受けられます。

## ▼対象

町内に住所を有する利用者

- ▼対象
- ① 蚕桑地区にお住まいの方
  - ② 65歳以上の方で構成された世帯
  - ③ 商品の注文から支払いまでを自身でできる方

## 【移動販売支援事業】

食料品などの日用品の調達が困難な地域において、住民の買

## 【問い合わせ】

商工観光課商工振興係  
☎ 85-6136

国民年金からのお知らせ

## 平成29年度『移動年金相談日』が決まりました

白鷹会場の相談日が、3カ月に1回になります。長井会場でも相談を受けることができます。両会場ともに予約制になっていますので、各開催地に直接お申し込みください。

相談日	場 所	
4月5日(水)	長井市	交流センター ふらり
6月21日(水)	白鷹町	中央公民館
7月5日(水)	長井市	交流センター ふらり
9月20日(水)	白鷹町	中央公民館
10月4日(水)	長井市	交流センター ふらり
12月20日(水)	白鷹町	中央公民館
1月9日(火)	長井市	交流センター ふらり
3月20日(火)	白鷹町	中央公民館

## ▶申し込みは…

白鷹会場—白鷹町役場 戸籍年金係 ☎85-6129

長井会場—長井市役所 市民相談センター ☎87-0682

受付時間—午前8時30分～午後5時15分（土日祝日を除く）

相談時間—白鷹→午前10時～午後2時

長井→午前9時30分～午後2時

※詳しくは、役場戸籍年金係へお問合せください。

★米沢年金事務所でも随時年金相談を行っています。待ち時間がないように、予約をしてから行かれることをお勧めします。

【☎0238-22-4220（自動音声案内）→9→5（職員対応）】

※「基礎年金番号」・「相談者氏名」・「電話番号」・「相談内容」等を確認させていただきます。

## 学生納付特例申請について

すでに保険料納付を猶予され、引き続き在学予定の方へ、3月末にハガキ形式の平成29年度学生納付特例申請書が送付されました。忘れずにお手続きください。



平成29年度

白鷹町子ども芸術文化活動  
事業団体を募集します

青少年の健全育成と子どもたちの芸術文化活動への支援及び伝統文化の継承を推進していくため、さまざまな文化活動を行っている団体に対し、白鷹町芸術文化協会を通して補助金を交付します。

▼対象となる経費

- ① 報償費（講師謝金）
- ② 旅費（外部講師等の交通費実費等）
- ③ 使用料及び借料（会場使用料、用具借料、衣装借料、町外発表会バス借上げ料等）
- ④ 役務費（団体所有の用具の修理費、用具運搬代、切手代等）
- ⑤ 需用費（消耗品費、印刷製本費等）

▼対象となる事業の例

- ① 展覧会、発表会、演奏会等
- ② 外部講師を招いての活動
- ③ 町外で行われる展覧会、発表会、演奏会等への参加等

▼補助金額

1 団体 5万円（下限）～10万円（上限）

▼申請の手続き

- ① 申請 「事業計画書」「収支予算書」などの所定の様式に必要事項を記入のうえ、持参または郵送してください。様式は事務局に備えてあります。町のホームページからもダウンロードできます。ただし、内容が把握できる同様の書類があれば、それをもって所定の様式に代えることができますのでご相談ください。
- ② 審査 教育委員会と芸術文化協会が審査を行います。交付団体及び補助金額を決定します。

▼募集締切 5月31日（水）事務局必着

【申し込み・問い合わせ】

白鷹町芸術文化協会事務局（教育委員会生涯学習・文化振興係） ☎85-6146

- ▼募集対象（次の全てを満たす団体）
- ・申請時点で設立後1年以上の活動実績があり、白鷹町に居住する子どもが常時2人以上の会員規模の団体（年度始めから新規に活動を開始する団体はご相談ください。）
- ・構成員の半数以上が、白鷹町に居住する子どもである団体
- ・少なくとも月1回以上の練習（活動日）を定め、継続して運営している団体
- ・芸術文化協会に加入し、将来の担い手として、協会の発展に寄与する団体（協会加入会費は無料です。）
- ・国、県、及び町等の他の制度の補助金等の交付を受けていない団体

一生に一度の思い出を

平成29年度白鷹町成人式

今年度の成人式を次のとおり開催します。  
対象の方には7月上旬にあらためてご案内します。郷土を離れている皆さんには、ご家族の方から早めに日程をお知らせください。

- ▶ いっ 8月15日（火）午前10時～
- ▶ どこで 産業センター（パワーセンター白鷹）
- ▶ 対象 平成8年4月2日～平成9年4月1日生まれの方

※平成23年度東中学校・西中学校卒業者と、平成29年6月1日現在で白鷹町に住民登録されている平成8年度生まれの方には、詳細を往復はがきでご案内します。



「成人祭」実行委員を募集します

成人式の後は、久しぶりに再会する友人や恩師と語らう「成人祭」が開催されます。この「成人祭」は、成人者の皆さんで構成する実行委員会が自ら企画運営を行います。現在、実行委員を募集していますので、思い出に残る「成人祭」になるよう、ぜひご応募ください。締め切りは5月8日（月）です。

【申し込み・問い合わせ】

教育委員会生涯学習・文化振興係 ☎85-6146

# 平成29年度住宅関連の施策のお知らせ

申請前に着工(事前着工)した場合は、補助金の交付を受けられなくなりますので、事前にご相談ください。

## 建築需要促進事業

町では、昨年度に引き続き、小規模工事の受注を促進する建築需要促進事業に取り組みます。この事業は、白鷹町商工会が事業主体となつて行うもので、町内における小規模工事の受注促進を図るとともに、地元関連業界の振興と経営基盤の強化、消費需要の拡大を目的として実施するものです。

※下記【制度の概要】をご覧ください。

【問い合わせ】  
白鷹町商工会  
☎ 8510055



## 【制度の概要】

建築需要促進事業		
区分	新築	増・改築、修繕等
対象物件	付属建物(車庫、作業所及び物置)	住宅、店舗、付属建物(車庫、作業所及び物置)
対象工事	対象物件の新築	対象物件の増改築及び修繕工事、給排水衛生施設整備工事
工事請負金額の下限	工事請負金額が20万円以上	
施工業者	町内業者(白鷹町商工会員かつ町内に事業所があり、対象工事を施工できる法人または個人)であること	
申請者(施主)の要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>■白鷹町内に住所を有する者</li> <li>■町税等の滞納がないこと</li> </ul>	
その他制度との併用について	介護保険制度等との併用は不可	
支援内容(補助額)	工事費の10%分(上限10万円) ※白鷹町商工会が発行する商品券により給付	

## 住宅耐震化促進事業

町では、「住宅耐震化促進事業」として、住宅の居住環境の質の向上と経済の活性化を図る事を目的とした次の事業を実施します。

### ①住宅リフォーム総合支援事業

三世代世帯、県外からの移住世帯、新婚、子育て世帯、近居世帯については、「人口減少対策」として支援を拡充します。県産木材の利用や空き家の活用など、一定の要件を満たした世帯については、補助率・補助限度額が引き上げとなります。

#### ●三世代世帯

3つ以上の世代が同居している世帯で、平成11年4月2日以降に出生した方と同居する世帯

#### ●県外からの移住世帯

平成28年4月1日以降に県外から町内に転入し居住する世帯

#### ●新婚世帯

婚姻した日から1年以内の世帯

#### ●子育て世帯

平成11年4月2日以降に出生した方が3人以上同居し、当該同居者とその父母または祖父母で構成される世帯

#### ●近距世帯

平成28年4月1日以降に親世帯と子世帯で、居所の直線距離が2<sup>キ</sup>超から2<sup>キ</sup>以下、または同一小学校の通学区内に住み替えた世帯。  
※次ページ【制度の概要】をご覧ください。

### ②木造住宅耐震診断士派遣事業

昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅の耐震診断を実施します。

#### ▼募集件数 先着3件

#### ▼診断料 9000円

#### ▼町の負担 7万9560円

《補強計画まで実施する場合》

#### ▼作成料 1万3000円

#### ▼町の負担 11万6600円

### ③木造住宅耐震改修事業

②で耐震診断を受けた住宅の所有者が耐震改修工事を行う場合、工事費の2分の1の金額を補助します。

※2分の1の額が80万円を超える場合、80万円が限度額。

#### ▼募集件数 先着2件

【制度の概要】

住宅リフォーム総合支援事業		
区分	一般分	人口減少対策分
対象工事	5要件（部分補強、省エネ化、バリアフリー化、県産木材使用、克雪化）のいずれかを含む工事	5要件（部分補強、省エネ化、バリアフリー化、県産木材使用、克雪化）のいずれかを含む工事 ※三世帯世帯は居室の床面積の合計が10㎡以上増加する工事などの三世帯同居リフォーム工事を施工する必要があります。
工事請負金額の下限	工事請負金額が50万円以上	
施工業者	県内業者（県内に本店・本社がある法人または事業者）であること	
申請者（施主）の要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・白鷹町内に住所を有する者</li> <li>・町税等の滞納がないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・白鷹町内に住所を有する世帯（移住世帯については平成28年4月1日以降に県外から町内に転入し、居住する世帯）</li> <li>・町税等の滞納がないこと</li> </ul>
その他制度との併用について	建築需要促進事業と併用ができます ※介護保険制度等との併用は不可	
支援内容（補助額）	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇現に居住する住宅…工事費の10%分（上限20万円）</li> <li>※県産木材を3㎡以上使用する工事の場合は上限30万円</li> <li>◇空き家…工事費の20%分（上限50万円）</li> <li>※中古住宅診断を受けていない空き家は上限40万円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇現に居住する住宅…工事費の20%分（上限30万円）</li> <li>※県産木材を3㎡以上使用する工事の場合は上限40万円</li> <li>◇空き家…工事費の30%分（上限60万円）</li> <li>※中古住宅診断を受けていない空き家は上限50万円</li> </ul>

☎ 85-6140  
建設水道課管理係  
【問い合わせ先】

鮎貝四季の郷地内への定住を図り、地域の活性化を促進するため「すまいる！四季の郷」の郷定住促進プロジェクト事業を昨年度に引き続き実施します。  
自らの住宅建築のため、町が一般に販売する土地（四季の郷住宅用地）を購入した方に、補助金を交付します。

「すまいる！四季の郷」  
定住促進プロジェクト事業

町では、定住の意思を持つ若者世代の経済的な負担を軽減し、住宅取得の促進を図ることで、定住人口の拡大を図り、活力ある町を築くことを目的に「すまいる住まい！若者定住サポート事業」を実施します。  
※申請手続き等、詳細はお問い合わせください。

すまいる住まい！  
若者定住サポート事業

【制度の概要】

	すまいる住まい！若者定住サポート事業	「すまいる！四季の郷」定住促進プロジェクト
対象	住宅（新築）	土地（四季の郷住宅用地）
事業内容	定住の意思を持ち、住宅の新築や新築建売住宅の購入を行う若者世帯、他市町村からの移住世帯に対する補助	町が一般に販売する土地（四季の郷住宅用地）を購入する方への補助
補助金額	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇若者世帯…50万円（世帯員全員50歳未満の夫婦及び親と子の世帯）</li> <li>◇他市町村からの移住世帯…70万円（世帯主が50歳未満で世帯員全員が町内に転入する世帯）</li> <li>・町内業者の場合30万円を加算します</li> <li>※町税等の滞納がないことが要件となります</li> <li>※中古住宅の場合は対象外となります</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇県外に住所を有する方…100万円</li> <li>◇白鷹町以外の県内の市町村に住所を有する方…70万円</li> <li>◇町内に住所を有する方…50万円</li> </ul>
併用の可否	<p style="text-align: center;">← 併用可能 →</p> <p>県外からの移住世帯で町内業者施工により家を新築した場合…土地・建物で最大200万円</p>	

## 白鷹っ子養育事業 & 子育て世代マル得情報



お子さんの誕生をお祝いし、健やかな成長を願い、4月から白鷹っ子養育事業が始まりました。

出産のお祝いとして、町内に住所のあるお父さん、お母さんへお祝い金をお贈りしています。また、保健師による出生訪問及び1歳6カ月児健診の際には本を、9カ月児健診の際には積木をお贈りします。

さらに、子育て世代の支援として、保護者の皆様が利用できるお得な情報をご紹介します。妊娠、出産、子育て、そして教育と続く支援について町ホームページをご覧ください。



### ¥0 しらたか元気っ子事業

乳幼児から高校3年生相当年齢までの医療費を助成する制度。所得制限なし。子育て支援医療・重度心身障がい（児）者医療に該当する場合はそれぞれの医療証で対象外になった額（一部負担金）が無料、該当しない場合は自己負担額（一部負担金）が無料。ただし、就職し親の扶養を外れた方は対象外。



### 木育推進プロジェクト ファーストトイ事業

幼少期から木の良さを親子で体感してもらい、木への親しみや森林教育への機運を高めることを目的として、生後9カ月の子どもに白鷹町産材でつくった積木をプレゼントします。



### 多子世帯子育て応援事業

高校3年生相当以下の児童を3人以上監護し、かつ、これらの児童と生計を同じくする場合、第3子以降の児童の保育料を無料とする。



### ニコニコマタニティライフ応援事業

妊婦が出産及び妊婦健康診査に安心して通院し、出産に臨めるように妊娠中の経済的負担を軽減することを目的として、妊婦一人につき3万円を助成。

## 平成30年4月入学の皆さんへランドセルを贈呈します

小学校新入学を祝い、健やかな成長を祈り、ランドセル贈呈事業を実施します。

申請できる方は次のとおりですが、詳しくは今後の「広報しらたか」や保育園等を通じて年長児へ配付するチラシでお知らせします。

#### ●対象者

平成29年5月1日現在白鷹町に住所を有し、かつ次のいずれかの要件を満たす方

- ①平成30年4月に町内小学校へ入学予定の方
- ②平成30年4月に県内の特別支援学校の小学部に入学予定の方

●申請者 対象者の保護者

#### ●日程（予定）

- ・7月頃…中央公民館にて見本品を展示、申請書に必要事項を記載のうえ教育委員会へ提出
  - ・7月末…申請書提出締め切り
  - ・平成30年2月…入学予定者へ贈呈
- ※詳しい日程は、後日お知らせします。

#### ●ランドセル概要

- ・サイズ A4クリアファイルサイズ対応
- ・色 7種類程度

【問い合わせ】教育委員会学校教育係 ☎ 85-6144



# 白鷹町空家等対策計画

本町の空き家は、平成28年度調査で452件を把握し前回調査から80件増加しました。そこで町では、平成27年に全面施行となった空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、白鷹町空家等対策協議会を設立し、空家等対策計画(案)の検討、パブリックコメントの実施を経て、本計画を策定しました。今後は、基本方針に基づき具体的な施策を展開していきま

## ■計画の趣旨

町民の安全を守り、安心した生活環境を確保するため、空家等対策の推進に関する特別措置法第6条第1項の規定に基づき、本町における空き家等に関する対策を総合的かつ計画的に実施するため、「白鷹町空家等対策計画」を定めます。

## ■空家等対策の基本方針

### (1)所有者等による管理の原則

第一義的に所有者等が自らの責任により適切に管理することが原則である。

### (2)特定空家等の増加の抑制

空き家等の管理の徹底や利活用等の相談窓口等を所有者等に周知する。さらに、町外からの移住希望者に対し情報提供を行い、空き家等を活用する取り組みを推進する。

(3)計画の期間 平成28年度から平成32年度までの5年間

(4)計画の対象地区 白鷹町全域

## ■空き家等対策の具体的施策

### (1)特定空家等の対策

- ・ 実態調査等に基づくデータベースの整備
- ・ 特定空家等の認定
- ・ 特定空家等に対する法的措置

### (2)利活用可能空き家対策

- ・ 特定空家等の解体支援
- ・ 白鷹町空き家バンク事業
- ・ 空き家管理サービス事業
- ・ 移住・定住ホームページ
- ・ 空き家相談窓口の開設
- ・ 住宅リフォーム総合支援事業
- ・ 木造住宅耐震診断・改修支援

## 【問い合わせ】

企画政策課コミュニティ推進係

☎ 87-0830



## 各種計画を策定しました

# 白鷹町公共施設等総合管理計画

町では、厳しい財政状況や人口減少による公共施設等の利用需要の変化などの課題に対応するため、公共施設等の現状と課題を整理し、将来のあり方に関する基本方針を定める「白鷹町公共施設等総合管理計画」を策定しました。

## ■計画期間

平成29年度から平成38年度までの10年間

## ■対象施設

「公共施設」町が所有するすべての施設

「インフラ資産」道路、橋りょう、上水道、下水道

## ■基本方針

今後の人口減少等による公共施設等の需給バランスの変化に対応するとともに、地域の実情にあった将来のまちづくりを進めるため、次の5項目を基本方針として定めます。

- ①施設総量の縮減
  - ・ 施設の廃止・統合等
- ・ 既存施設の効果的な活用による新規整備の抑制
- ・ 未利用資産の売却等

### ②施設の複合・多機能化

- ・ 施設の大規模修繕や更新に併せて目的の異なる施設を集約
- ・ 機能複合化による効率的な維持管理(経費削減)

### ③長寿命化の推進

- ・ 事後保全から予防保全への転換
- ・ 計画的な改修によるライフサイクルコストの縮減と財政負担の平準化

### ④民間活力の導入

- ・ 耐震化の推進
- ・ 災害時の拠点としての機能確保

### ⑤広域連携の推進

- ・ 相互利用や共同処理等による更新費や維持管理コストの縮減

### 導入

今後は、この基本方針に基づき施設ごとの個別計画の策定を検討していきます。

## 【問い合わせ】

総務課防災管財係

☎ 85-6122

# 地域おこし協力隊通信

第14回

「文化を大切にすることとは  
地域や町を大切にすること」

地域おこし協力隊 茅野 唯

長い冬も終わり、待ちに待った春ですね。この冬は雪かきや雪下ろしを近所の方に教えていただき、とても勉強になりました。冬の運動として筋肉をつけたいつもりでしたが、残念ながら「筋」はつかず「肉」だけついてしまいました……。2月の初めに鷹山コミセンにておばあちゃん女子会を開催しました。今回は昔の写真を見ながら思い出話をしようという会でしたが、この日はあいにくの大雪で、ほんの数名の女子会になりました。それでも前回に引き続き、とても楽しい時間を作ることができました。中山から荒砥の映画館まで歩いて行って

いたことや、かんじきを履いて雪を踏み固めて道を作っていたことなど、さまざまな発見や驚きがありました。

先日、飯豊町の中津川にある農家民宿へ行ってきました。ここでは腰の曲がったおばあちゃんが昔からの方法で菅笠を一つ一つ丁寧に作っています。骨組みを作る人、それに菅を編んでいく人。その地域の昔からの文化を大切にすることは、その地域や町を大切にすることなんだなあと感じました。

私もまだまだ白鷹で教えていただくことがいっぱいです。先生や師匠がたくさんいる今のうちに、いろんなこと勉強しようと思います。



おばあちゃん女子会にて

## 町報川柳 一世

ありがとうごめんなさいで世がまるく  
 世の中はトランプパワーにまどわされ  
 高齢者貧食耐寒この世生き  
 世代越え地図のない人生明日を生きる  
 世渡を楽しく老いる道を見る  
 あの人の一句辞世の句だったか  
 トランプ流アメリカ第一世界闊  
 人の世の情けを受けて感謝知る  
 三人で世間話しに花が咲く  
 世界中ビックニュースが駆け巡る  
 今年又花咲く世界近くなる  
 世の中が争いなきよに日々祈る  
 百姓で食える世の中鎌がまつ  
 どんな人にも世間(他人)の知らない苦楽あり  
 世の嵐幾たび越えて共白髪  
 70才一途に生きて世を渡る  
 世の中を見聞すれば不安なり  
 出世せず恙無く生きしゃぼん玉  
 体大切に世に打ち勝つ一番か  
 世は変り姥捨て山路常道に  
 世間体気にする余り財布見ず  
 世の中に何を夢見て産まれしか  
 安部総理トランプ笑顔に世界一  
 世の移り老いても学ぶ返り咲  
 鯉のぼり世相変れば川の上  
 戦争を知らない人が世の中だ  
 シニア世代無理な笑顔で二人だけ  
 早咲きの桜咲いたよ別世界  
 上辺だけ世界に一つだけの花  
 世間並み目安に生きて平和な日  
 ばっぴーで世渡り牛歩爺と婆  
 世の事に疎い婆にも目に余る

長井市 安部ありな  
 高岡 安部 健一  
 山口 石川與次衛門  
 荒砥甲 五十公野かをる  
 荒砥乙 五十公野春己  
 鮎貝 植木 英夫  
 浅立 梅津 太一  
 浅立 梅津美千子  
 滝野 海老名きち  
 世田谷 遠藤 八重  
 横須賀 大滝健次郎  
 荒砥乙 木口 とよ  
 菖蒲 小関 弘  
 萩野 紺野 五月  
 鮎貝 佐藤 幸子  
 鮎貝 神保 玲子  
 箕和田 鈴木 トミ  
 荒砥甲 鈴木美貴子  
 十王 平 恒人  
 荒砥乙 土谷 灯一  
 箕和田 土屋 平敏  
 箕和田 土屋 敏子  
 広野 新野智耶子  
 高玉 橋本つね子  
 荒砥乙 保科 努  
 十王 松田 久一  
 十王 松野いせ子  
 ふじみ野 村上 桂造  
 十王 守谷 勝助  
 十王 守谷 三郎  
 鮎貝 横沢 直太  
 山口 渡部喜美子

次回「気」四月二十五日まで。 「今」五月二十五日まで。  
白鷹町大字荒砥甲八三三番地 白鷹町役場企画政策課情報係 宛



## 子ども俳句「春はっけん！」

4月ポカポカの日もあれば、まだ寒い日もあります。でも、こどもたちの足元は軽やかいろいろな春を発見して、はりきって新しい年度をスタートしました。

「いぬふぐりはるはここだとおしえてる」

「はるさがしやさしいかぜがほっぺなでる」

「みどりのめなにいろのはなさくのかな」



支出日	区分	支出額(円)	内 容
3月 13日	御祝	3,000	白鷹町種子生産組合通常総会
3月 17日	御祝	3,300	就労継続支援 B 型しらたか FACTORY 及び放課後等デイサービス POCCO しらたか開所式
3月 23日	香典	10,000	元職員弔慰金

支出日	区分	支出額(円)	内 容
3月 23日	御祝	3,000	米沢牛振興部会白鷹支部通常総会並びに牛魂祭
	御祝	3,000	白鷹町認定農業者連絡協議会通常総会
3月 27日	御祝	3,000	白鷹町蔬菜園芸生産組合通常総会
	計	25,300	

## 町長の主な動静

### 3月

月 日	行 事 名
3月 1日	白鷹高等専修学校卒業証書授与式
	白鷹町環境審議会
3月 3日	荒砥高等学校卒業証書授与式
3月 7日	第 2 回白鷹町議会定例会 (1 日目・本会議)
3月 8日	議会運営委員会
	第 2 回白鷹町議会定例会 (2 日目・本会議)
	予算特別委員会
3月 9日	総務厚生常任委員会
3月 10日	産建文教常任委員会
3月 13日	まちづくり複合施設等整備特別委員会
	就労継続支援 B 型しらたか FACTORY 及び放課後等デイサービス POCCO しらたか開所式
3月 14日	予算特別委員会
3月 15日	予算特別委員会
3月 16日	白鷹中学校第 2 回卒業証書授与式
3月 17日	議会運営委員会
	第 2 回白鷹町議会定例会 (最終日・本会議)
3月 18日	東根小学校卒業証書授与式
3月 21日	重要事業要望 ～ 22日まで(東京都)

### 3月

## 町長交際費

月 日	行 事 名
3月 22日	白鷹・朝日・大江広域観光推進協議会総会
3月 23日	農林水産業活性化推進本部会議及びやまがた 6 次産業化戦略推進本部会議
	パレス松風創業 30 周年記念式典・祝賀会
3月 24日	新規学卒者激励会・フレッシューズ研修会
	白鷹町認定農業者連絡協議会総会
3月 25日	白鷹あゆみの園認知症専門棟竣工式
	青少年国際交流事業及び地域おこし協力隊合同報告会
3月 27日	西置賜行政組合議会 3 月定例会
	産建文教常任委員協議会
3月 28日	県政・町村運営の懇談会
	山形鉄道株式会社取締役会
3月 30日	フラワー長井線沿線稼ぐ力創造協議会
	白鷹町産業振興戦略会議
	主要地方道長井白鷹線(鮎貝工区)開通式
3月 31日	白鷹山麓萩野産マスカット・ベリーA「紅」2016 完成お披露目会INフラワー長井線紅花号
	退職者辞令交付式

■町長の動静・交際費に関する問い合わせ 総務課総務係 ☎ 85-6120

# 第2次白鷹町健康増進計画 元気ニコニコしらたか21

## GENKINIKONIKOSHIRATAKA 21

【問い合わせ】健康福祉課健康推進係 ☎86-0210

今回は、計画に基づいて実施する平成29年度の重点事業～からだの健康づくり～についてお知らせします。

### 健診の受け方が変わります

これまで以上に、より多くの方に町の検診を受けて健康づくりに役立てていただくために、健診の受け方を見直しました。町立病院での人間ドック以外はお申し込みをいただく、年齢や性別で対象になる検診を各地区の検診日程に合わせてご案内します。

健診の種類	健診をご案内する方
健康診査 (19歳以上)	・19歳から74歳までの国民健康保険加入者 ・後期高齢者医療加入者（施設入所の方をのぞく） ※社会保険の扶養の方で町の検診で利用できる特定健診受診券をお持ちの方はお電話で必ずお申込みください。
胃がん検診 肺がん検診 大腸がん検診 (40歳以上)	・前年度、町のがん検診を受診された方 ・健康診査票をお送りする方にはがん検診も合わせてご案内します。 ※40歳以上で町内に住所がある方が対象です。社会保険で職場の検診を受けられない方はお電話でお申込みください。
前立腺がん検診 (40歳以上男性)	・前年度、町のがん検診を受診された方 ※上記以外の方はお電話でお申込みください。
乳がん検診 (40歳以上女性) 子宮頸がん検診 (20歳以上女性)	・前年度、一昨年度に町のがん検診を受診された方 ※自覚症状等がなければ2年に1回の受診をお勧めしています。 ※無料クーポン対象の方（乳がん検診：S51年度生まれ、子宮頸がん検診：H8年度生まれ）には5月にご案内します。町の検診日か、個別に町立病院、南陽検診センターで受診してください。
肝炎ウイルス検査	無料検診の対象の方には個別通知や広報等でご案内します。町の検診か個別に医療機関で受診してください。

地区の検診日程は3月配付の「平成29年度元気ニコニコ推進カレンダー」をご覧ください。検診日の約3週間前に健診票と検診に必要なセットを郵便でお届けします。なお、以下の場合にはお電話でお知らせください。

- ・地区の日程よりも先に検診を受けたい。
- ・上の表で対象になっているが、都合で町の検診を受けられない。

治療中や経過観察の持病があり定期的に医療機関を受診している方にも年1回は健康診査を受けていただくことをお勧めしています。

人間ドックを希望される方でまだお申し込みされていない方はお電話でお知らせください。

### 『子どもの健康づくり健診』 を無料実施します

白鷹町では生活習慣病の子どもの実態を把握し、早いうちから予防に取り組んでいただくために昨年度『子どもの健康づくり健診』を実施しました。その結果、多くの方に受診いただき、3月号の町報で特集したとおり、深刻な子どもの健康の実態を知る機会となりました。そのため、昨年度に引き続き小学5年生と中学2年生の希望者を対象に、健診を実施します。

今年度はさらに健診が受けやすくなるように、健診を実施する期間と医療機関を拡大します。健診結果については、その後の健康づくりに役立つよう、検査の判定だけでなく、保健師・栄養士から生活習慣病を予防するためのポイントを加えて一人一人にお返しします。詳細が決まり次第、対象となる方にご案内しますので、この機会にぜひ子どもの健診を受け、家族の健康について考えてみてください。

### 特定不妊治療にかかる費用の一部を助成します

特定不妊治療（体外受精及び顕微授精）を受けた方に特定不妊治療費の一部を助成します。平成29年4月より、助成額が上限10万円から20万円に拡充されます。

#### ●対象となる方

山形県特定不妊治療費助成事業の助成承認決定を受けたご夫婦

#### ●助成内容

- ・1回の治療あたり上限20万円
  - ・男性不妊治療を受けた分については、さらに上限5万円の助成
- ※助成回数や条件など、詳しくはお問い合わせください。





## 白鷹町介護予防教室事業（元気わくわく教室）のご案内

年齢を重ねてもいつまでも元気で、いきいきと充実した毎日を送るため、各地区コミュニティセンターを会場に、介護予防教室事業（元気わくわく教室）を実施します。体力筋力向上と、認知症予防にもなる体操を定期的に開催します。

- 対象 65歳以上の方で、1年間を通して週1回参加可能な方（支援や介護が必要のない方）
- 場所 各地区コミュニティセンター

- 期間 週1回実施（通年の実施で、1年間の利用になります）
- 講師 白鷹町総合型地域スポーツクラブ ゆめスポしらたか「RO\*KU」
- 利用料金 1回200円（送迎はありません。）
- 定員 20名

### 【問い合わせ】

健康福祉課地域包括支援センター係 ☎ 86-0112

曜日	時間	場所
月曜日	午前10時～11時30分	十王地区コミュニティセンター（4月10日開始）
	午後1時30分～3時	東根地区コミュニティセンター（4月24日開始）
水曜日	午前10時～11時30分	蚕桑地区コミュニティセンター（5月10日開始）
木曜日	午前10時～11時30分	鷹山地区コミュニティセンター（5月11日開始）
	午後1時30分～3時	荒砥地区コミュニティセンター（5月11日開始）
金曜日	午前10時～11時30分	鮎貝地区コミュニティセンター（5月12日開始）

白鷹町認知症高齢者見守りネットワーク

**見守り 支え合い**

お年寄りが地域で安心・安全に暮らせるよう応援します

認知症・介護に関するご相談は  
地域包括支援センター Tel.86-0112

がんばれ！白鷹山

今場所を振り返って  
（白鷹山のコメント）

今場所もまた、優勝できず無念の場所でした。5勝2敗では終えたものの、まだまだ満足することはできません。来場所はさらに精進し、優勝目指してがんばります。

取組	星取	決まり手
1日目	○	押し出し
3日目	○	押し出し
6日目	○	上手投げ
7日目	●	押し出し
9日目	●	寄り切り
12日目	○	寄り切り
15日目	○	押し出し
西幕下11枚目		5勝2敗

大相撲三月場所（3月12～26日）



優勝粗もあと一歩  
次こそは満足の結果を

白鷹山情報

広告

## 看護師・准看護師・作業療法士・精神保健福祉士 募集

小児科・内科・精神科  
児童精神科・老年精神科  
神経内科・リハビリテーション科

医療法人 杏山会



吉川記念病院

お問い合わせ：吉川記念病院 人事担当までお電話ください

- 吉川記念病院では、看護師さん、准看護師さん、作業療法士さん、精神保健福祉士さんを募集しています
- 准看護師の資格をお持ちの方で看護師を目指している方や看護学校及び准看護師学校へ入学希望の方、当病院の修学資金制度を利用してみませんか



☎ 0238-87-8000

## 春の地域安全運動

【期間】 4月中旬から5月上旬

### 運動の重点

- ① 空き巣等侵入盗の防止
- ② 振り込め詐欺等の特殊詐欺、悪質商法等の被害防止
- ③ 自転車・オートバイなど乗り物盗の防止
- ④ 少年非行の防止
- ⑤ 子ども・女性を対象とした各種犯罪の防止

春の開花期には、解放的な気分になるとともに、行楽シーズンを迎えて少年非行や空き巣などの侵入犯罪が懸念されるほか、高齢者を対象とした振り込め詐欺等の特殊詐欺や悪質商法事犯等も後を絶たない状況です。

被害にあわないために、防犯意識の高揚を図り、犯罪の防止に努めましょう。

## 地域ぐるみで、 登下校の子どもたちを守りましょう

白鷹町防犯協会は、各地区コミュニティセンターの車を防犯パトロール車に登録して、青色回転灯を点灯した「コミセン青パト」で、下校時間帯に防犯パトロールを行ない、子どもたちの安全を見守っています。

### イカのおすし

「知らない人に声をかけられたら…」

- ついて **イカ** ない
- 車に **ノ** らない
- オ** お声をあげる
- ス** ぐ逃げる
- すぐ **シ** らせる

子どもたちに  
教えましょう！



## 平成 29 年度交通安全

### 「よく見て確認ゆとり行動」県民運動実施中

【期間】 4月1日から一年間

### 運動の重点

- ① 運転者の基本ルール順守徹底
- ② 高齢者と子どもの交通事故防止
- ③ 飲酒運転の撲滅
- ④ 自転車利用時の交通事故防止



責任を持った運転  
を心がけよう！

### ▶ 具体的安全行動

#### 【ドライバー（四つの確認行動）】

- ① 横断歩道では、歩行者がいることを確認（歩行者がいても止まらなくてよいと思いませんか？）
- ② 一時停止場所では、しっかり止まって確認（止まらないで、ゆっくり進行していませんか？）
- ③ 乗車したら、全席シートベルト着用状況を確認（同乗者が乗車したら、すぐ運転していませんか？）

#### 【歩行者（ボンヤリ運転の車から自分を守る二つの確認行動）】

- ① 道路横断時の二度確認（横断開始時多気ではなく、道路横断中も、もう一度左右を確認しましょう。）
- ② 明るい服装・夜光反射材着用確認（夜光反射材が夜のあなたを守ります。）

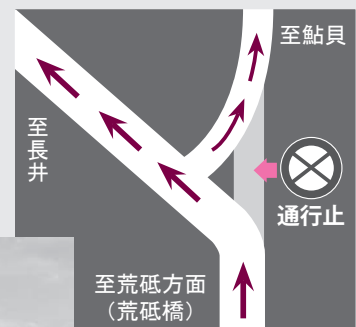
## 荒砥橋鮎貝側に 新道路が開通しました！

3/30～

通りなれた道路が変更されると、戸惑いや勘違いで優先道路がわからず、一時停止場所でも停止しなかったり、横断歩行者がいても見落とし等、重大な交通事故につながる場合があります。新しい道路に慣れるまで、荒砥橋周辺（鮎貝側）を通行する場合は周りをよく確認し、車のスピードはゆっくり運転で、一時停止場所や横断歩行者がいるかを慎重に確認して通行しましょう。

歩行者は車の動きをよく確認し、「自分の身は自分で守る！」

の意識をしっかり持ち、安全な通行を心がけましょう。



3月30日に行われた  
開通式の様子

# 情報アラカルト Information

インフォメーション

## 催し

第26回おかえりなさい  
コンサートのご案内

- ▼みんなで作る福祉コンサート
- ▼いつ 5月21日(日)
- ▼午後1時開場/1時30分開演
- ▼どこで 蚕桑地区コミュニティセンター
- ▼料金 前売券 500円
- ▼当日券 600円
- ▼前売券取扱所 花専科スピカ店、ブティックタカノ、ヤマシチ鈴木商店、白鷹町社会福祉協議会、薫風の家
- ▼主催おかえりなさいコンサート実行委員会
- ▼出演 山形センター合唱団、プロジェクト、柳生圭祐、白鷹

陽光学園、こぶし一座、白鷹うたう会、ノーサイド

▼その他 福祉事業所のバザーがあります。手話通訳・要約筆記のサービスがあります。

■問い合わせ 事務局 工藤

☎85-4288

FAX 87-0134

## 『白鷹・春の音楽祭』のご案内

ふるさとへの想いを歌い、素敵なオリジナル曲や、あの頃の人・風景・時間・空間を思い出す曲など、春の午後のひとときをアコースティックギターに載せた歌を聴きながら一緒に過ごしてみませんか？

▼出演者 OSAMU(友情出演)・TERUMI + ハンドベル友の会や、く・ら・minajin・ふれんず・Gk-walk

▼料金 1000円

▼主催 白鷹・春の音楽祭実行委員会 代表 川井貞司

▼いつ 4月30日(日)

▼午後2時~4時

▼どこで 白鷹町産業センター(パワーセンターホール)

■チケット・問い合わせ

白鷹町産業センター(パワーセンター) ☎86-0001

## 『春のフリーマーケット』のご案内

▼いつ 4月30日(日)

▼午前9時~午後5時

▼どこで 白鷹町産業センター(パワーセンターロビー)

▼内容 手芸品、日用品、おもちゃ、農産物等の販売

■問い合わせ 白鷹町産業センター(パワーセンター)

☎86-0001

## 水仙まつりのご案内

▼期間 4月23日(日)まで

▼どこで 鮎貝駅北側の駐車場

▼内容 道草(ティールーム)にてお茶やコーヒーの無料サービス。おいしいお茶菓子もあります

■問い合わせ サークル水仙会 長 高橋伸一

☎090-8922-0365

## 県看護協会「健康まつり」のご案内

▼いつ 5月13日(土)

▼午前10時~午後3時

▼どこで 山形県看護協会会館

▼内容 【1日まちの保健室】

①測定・相談コーナー

②体験コーナー

③白衣を着ての記念撮影

④「看護への道」進路相談

【講話等】

①「より健康な生活のための簡単レシピ」

②「全ての健康の源 お口の大切さについて」

【ぬり絵コーナー】「看護師のぬり絵」

▼参加料 無料

■問い合わせ 山形県看護協会 ☎023-685-8033

## 全国高等学校総合体育大会100日前カウントダウンイベントのお知らせ

今年の7・8月に開催されるインターハイを盛り上げるため、高校生が中心となってPRイベントを行います。

▼いつ 4月23日(日)

▼午後1時~3時

▼どこで イオン米沢1階 正面入口フロア

▼内容 インターハイ競技の紹介、高校生による吹奏楽、合唱、演劇、太鼓、書道パフォーマンス等

■問い合わせ 平成29年度全国高等学校総合体育大会山形県実行委員会事務局 ☎023-630-2385

## 募集

おきたま地域づくり  
人と地域をつなぐ事業  
第2期生募集

置賜広域行政事務組合では、人と地域のつながりづくりから、置賜で生き活きと暮らし、置賜を元気にするような活動を広げるため、昨年度から人と地域をつなぐ事業を始めました。

つながる喜び、つながる楽しさを体感しながら、置賜で生き活きと暮らすため、一緒に新しい価値を探し、みんなでワクワクすることを語り合っていただける第2期生を募集します。

はじまりは小さくても、自分ひとりでは難しくても、置賜で暮らす人たちとつながり、対話し助け合うことで、いっしょに想いを形にしてみませんか。

▼内容 詳細は「置賜広域」(<http://www.okikou.or.jp/>)で検索し、「人と地域をつなぐ事業」のバナーをクリックしてください。

▼募集期間 4月21日(金)  
 ■問い合わせ 置賜広域行政事務組合総務課企画財政係  
 ☎0238-23-3241

**いきいき百歳体操と茶話会のご案内**

「居場所づくりの会」では、町が主催する「町民向け介護保険講座」の内容を活動の一環として取り入れ、「いきいき百歳体操と茶話会」を開催します。

皆さん、ぜひご参加ください。  
 いつ 4月21日(金)  
 午前10時～11時45分

▼どこで 蚕桑地区コミュニティセンター

▼会費 200円(茶菓代)

▼主催 居場所づくりの会

■問い合わせ 平吹 隆

☎080-5221-0942

**平成29年度農業経営実践講座受講生募集**

新しく農業をはじめた方や、さらに栽培技術や経営管理の習得を目指す農業者の方を対象に、8つの講座を開講します。

▼開講講座

①米づくり基礎 ②アスパラ③きゅうり④花き⑤さくらんぼ・も

も⑥乳牛・肉牛の飼養管理⑦パソコン簿記基礎⑧農産加工基礎  
 ※⑥については、畜舎の巡回指導や研修会が中心の講座となります。

※③と⑧については、置賜総合支庁農業技術普及課(高島町)と合同開催となります。

▼受講料 無料(教材費等で実費負担の場合あり)

▼申込期限 5月22日(月)

▼開講式 5月29日(月)

■申し込み・問い合わせ

西置賜農業技術普及課

☎0238-88-8212

[FAX] 0238-83-1119

**平成29年度アグリウーマン塾受講生募集**

経営に意欲的な若い女性農業者を対象に、実践力と経営感覚を養い、その活躍を支援することを目的とした経営塾です。

▼研修期間 全5回(平成29年5月～30年1月)

▼募集人員 20名程度(おおむね40歳未満の女性農業者)

▼会場 村山総合支庁本庁舎または西村山地域振興局(予定)

▼受講料 無料(実費負担あり)

▼申込締切 5月10日(水)

※最寄りの農業技術普及課へ申

**《婚活応援室》**

○4月の開催日

4月26日(水)

午後4時～7時

○5月の開催日

5月10日(水)

午後4時～7時

▼場所 健康福祉センター

2階相談室

▼相談料 無料

■問い合わせ 健康福祉課

子育て支援係

☎86-0212

申し込みください。

※その他、詳細は「やまがたアグリネット」(<http://agrin.jp/>)をご覧ください。

■問い合わせ 山形県立農林大

学校研修部

☎0233-22-8794

**お知らせ**

**就業構造改善センターの名称が変わりました**

このたび、就業構造改善センター(鮎貝)の名称が「白鷹町スポーツ交流館」に変わりました。

**保育園・こども園 給食放射性物質検査結果**

- 期間 3月2日(木)～8日(水)
- 測定限界 0.45～1.10Bq(ベクレル)/kg

	放射性ヨウ素	放射性セシウム
ひがしね保育園	不検出	不検出
さくらの保育園	不検出	不検出
愛真こども園	不検出	不検出
よつばこども園	不検出	不検出

■問い合わせ 健康福祉課子育て支援係 ☎86-0212

た。

1階の柔道剣道場が全面板張りとなり、軽スポーツなどに使いやすいとなりました。ぜひご利用ください。

■問い合わせ 教育委員会生涯スポーツ係

☎85-6147

**森林の立木を伐採するときには届け出が必要です**

森林法により、立木を伐採するときには、事前に「伐採及び伐採後の造林の届出書」を町に提出することが義務づけられています。伐採を始める90日から30

日前までに、農林課森林整備係に提出ください。

**【保安林】を伐採するときの注意**

保安林とは、水源の涵養、土砂の崩壊その他の災害の防備、生活環境の保全・形成等、特定の公益目的を達成するため、農林水産大臣又は都道府県知事により指定される森林です。

町内の保安林については、置賜総合支庁森林整備課治山林道担当 ☎0238-26-6064

にお問い合わせください。

■問い合わせ 農林課森林整備係 ☎85-6125(直通)

パソコン・インターネットのことなら何でもご相談！

## 町民サポートのお知らせ

パソコンやインターネットの困りごとや不具合など、情報センターで受付けております。情報センターにお越しいただくほか、ご自宅にもお伺いします。料金はかかりません。どうぞお気軽にご利用ください。



メールの送受信ができない

インターネットが繋がらない

印刷できない

スマートフォンやタブレットの使い方が分からない

ワードやエクセルでこういう事をしたいのだけど...

パソコンが不調なのでみてほしい

- **場 所** 白鷹町総合情報センター（産業センター奥）
- **電 話** 0238-86-0151
- **時 間** 平日 8:30～17:30（土日祝日は休みになります）
- **その他** 情報センターにお越しいただく場合は事前にお電話ください。

※サポートの内容によっては、有料になる場合や解決できない場合がありますのでご了承ください。

JAN 山形情報化推進法人 日本・アルカディア・ネットワーク株式会社 白鷹町行政情報運用管理業務委託

### おきたま学習チャレンジサポートのお知らせ

子どもの学習支援コーディネーターまたは支援員（教員免許保持者等）が学習支援を行います。

▼内容 原則、週に1回程度、家庭教師のような形でご家庭へ訪問し、学習のサポートを行います。

▼対象 小～高校生（原則、所得税非課税世帯）で、置賜5町（白鷹町、高島町、川西町、飯

豊町、小国町）にお住まいの方

▼利用料 無料

※詳しくは、お問い合わせください。

■問い合わせ 特定非営利活動法人 with優 担当 山口 0238-33-9137

### 山火事を防止しましょう

春は空気が乾燥し山火事が起こりやすくなります。大きな被害をもたらす山火事は一人一人の心がけで防ぐことができます。

① 枯れ草など燃えやすいものがある場所ではたき火をしない、

② たばこは決められた場所で行い投げ捨てをしない、

③ 風が強

いときには火気を使用しないなど、基本的なことを守るよう心がけましょう。

### 【全国統一標語】

火の用心 森から聞こえるありがとう

### 【山形県運動期間】

5月31日（水）まで

■問い合わせ 山形県置賜総合支庁森林整備課 0238-26-6065

### 学童保育講習会のご案内

学童保育での指導補助員として新たな就労を目指します。

▼いつ 4月25日（火）午前10時～午後3時、26日（水）午前10時～午後4時、28日（金）午前10時～午後12時の3日間

※講習終了後に修了証をお渡しします。

▼どこで シルバー人材センター（清水町）

▼対象 60歳以上の方

▼参加料 無料

▼申込期限 4月20日（木）

■申し込み・問い合わせ 公益社団法人 長井・西置賜地域シルバー人材センター

☎ 84-4535

### 裁判所見学会のお知らせ

▼いつ 5月17日（水）

午後1時10分～午後3時

▼どこで 山形地方・家庭裁判所米沢支部（米沢市中央4-9-15）

▼内容 裁判手続説明、裁判員制度説明及び法廷見学等

▼定員 15名（予約受付順）

■申し込み・問い合わせ 山形地方裁判所米沢支部庶務課 0238-22-2165

※土日及び祝日を除く午前9時から午後5時まで

### 広告

### ヤナ開き祭り

4月29日（土）～5月7日（日）

5月4日・5日・6日

- ・魚のつかみ取り 15:00～
- ・じゃけん大会 参加無料
- ・山菜汁無料提供 17:00～

大切な方のご法要に



ご予算は、御相談下さい。

道の駅白鷹ヤナ公園 あゆ茶屋  
TEL 0238-85-5577

レコードコンサート

白鷹町総合型地域  
スポーツクラブ通信

RO\*KUを楽しまう♪

●南川三治郎写真展

イコンの道



《全能の救世主》写真 南川三治郎

真のイコンは「神によって  
写し出されたもの、選ばれた  
聖職者が神の声を聞き、祈り  
と修業の中で描いたもの」と  
されています。

この展覧会は今から20年前  
に銀座和光ホールで開催され  
ました。華麗で素朴で力強い  
ビザンチン文化の美の精華を  
今に伝える貴重な記録です。

- ▼いつ 4月1日(土) 5月14日(日)
- ▼午前9時〜午後7時
- ▼休館日 月曜日(月曜が祝日の場合はその翌日)
- ▼観覧料 一般個人500円 高校生200円 中学生以下無料
- ▼主催 白鷹町文化交流センター

額装に納められた数々のイ  
コンのコレクションと、タペ  
ストリーに転写された荘厳な  
寺院や修道院内部のモザイク  
画やフレスコ画が、宗教の枠  
組を超えて、見るものを圧倒  
します。

●関連イベント

南川三治郎

ギャラリートーク

「イコン」は、ビザンチン帝  
国(東ローマ帝国395〜  
1453年)の国教となった  
キリスト教の神学に基づいて  
制作された平面的な図像です。

▼いつ 4月16日(日)  
午後2時〜

▼どこで 文化伝承室(入場  
には当日の観覧券が必要)

昭和のうたコンサート

「出演」北海道歌旅座

▼いつ 5月20日(土) 午後2時開演(1時30分開場)

あの頃の思い出が  
爆発します!

入場料2000円

白鷹町文化交流センターAYU:M

[TEL] 85-9071 [FAX] 85-9072  
[E-mail] shirataka@ayu-m.jp  
[URL] http://www.ayu-m.jp/

開館時間

午前9時〜午後7時 ※夜間のご予約がある  
場合は午後10時まで(ギャラリーを除く)。

平成29年5月までの休館日

4/17(月)・24(月)  
5/1(月)・8(月)・15(月)・22(月)・29(月)

29年度教室スタート!

「今月の入会なら  
手数料サービス!」

◎アドベンチャークラブ  
毎週水曜 午後7時30分〜  
白鷹中学校体育館

◎走りっかクラブ  
毎週月、水  
午後6時30分〜  
中央公民館ロビー

◎RO\*KUけんこう塾  
毎週火曜 午前10時〜  
中央公民館 いこいの間

◎ヨガ&フィットネス教室  
毎月第2、4月曜  
午後7時30分〜  
東陽ホール

◎社交ダンス教室  
毎週木曜 午後7時〜  
中央公民館大会議室

◎キッズ・なでしこ  
サッカースクール  
毎週月曜 午後6時30分〜  
東陽グラウンド

◎ストレッツチポール教室  
毎月第1、3木曜日  
午後7時30分〜  
白鷹町武道館

◎セルフ整体教室  
毎月第2、4木曜日  
午後7時30分〜  
白鷹町武道館

お問い合わせ・申し込みは  
すべて事務局まで

会員募集!

『サイエンス教室』

年間6回ほどのカリキュラムで  
身のまわりのことを科学の目で  
見てみませんか。

▼活動日 日曜日または休日  
▼対象 小学4年生  
〜 中学3年生まで

▼第1回目 4月30日(日)  
午前9時より

(説明会と野外活動)  
▼講師 高山 義則氏  
▼会場 白鷹町武道館

RO\*KUはスポーツや文  
化活動をとおして元気な地  
域、町をつくるお手伝いをい  
たします。

総合型地域スポーツクラブ  
の主役は、町民皆さまです。  
どんどんご参加ください!

《入会手続きについて》

RO\*KUの教室は、全員保  
険加入が必須になりました。  
入会希望の方は、各教室の  
スタート前にお申込み手続き  
をお願い致します。

白鷹町総合型地域スポーツクラブ  
ゆめスポしらたか  
「RO\*KU」会長 岡田 明  
(事務局: 白鷹町武道館内)  
tel.87-8988  
E-mail rokku@sgic.jp  
ホームページ  
「ゆめスポ  
しらたか」  
で検索。または、

【3月1日～3月31日 届出】

## ご結婚おめでとう

氏名	住所
金子 秀人	広野
鈴木 彩	岩手県
岡田 仁志	浅立
大井 里紗	酒田市
新野 暁彦	広野
車田 知子	茨城県

## こんにちは赤ちゃん

住所	父母の名	子の名
荒砥乙	小湊 立太 春菜	あかり
鮎貝	布川 和浩 美沙	と蒼
鮎貝	カイアマ 智子	タテッポウ
広野	新野 幾奈 実	せせ
高玉	佐藤 純平 千帆	よつ葉

## おくやみ

住所	氏名	年齢
十王	佐藤 悦子	94
高岡	小関 きぬ	89
畔藤	高橋 義克	61
横田尻	金田 かか	94
横田尻	町田 昭次	86
高玉	長谷部 洋一	83
山口	児玉 志志	76
荒砥乙	梅津 光子	96
鮎貝	上田 理智子	84
横田尻	田苗 福司	84
十王	蹄辰 次	92
山口	大瀧 成	91
畔藤	菅原 とみ	78
横田尻	覚張 おうん	90
荒砥甲	佐藤 節	87
荒砥乙	橋本 穂成	91
荒砥乙	江口 裕	85

戸籍の窓に載せたい方は、届出のときに戸籍年金係にお申し出ください。

クローズアップ



1\_紅花娘による心を込めたおもてなし 2\_冬のしらたか恒例の餅つき 3\_参加者の興味を引いた和紙人形 4\_寒い冬だからこそ紅花染め 5\_深山工房を見学。このほか、登り窯や和紙漉き作業風景などを見学した

## 魅力満載の「冬」満喫 「冬のしらたかエクスカージョン事業」

旅行会社や旅行誌の編集者の方などをお招きし、3月21～22日の日程で「冬のしらたかエクスカージョン事業」が町内で行われました。

「エクスカージョン」とは、従来の見学会や視察とは異なる「体験型の見学会」のこと。今回は、以前から白鷹町に宿泊するツアーを造成していただいている旅行者さんや旅行誌の編集長さんをはじめ、首都圏で雑貨屋を営まれている方、町観光交流大使の青木実さんなど7人の方に参加いただきました。

1日目は、山形鉄道フラワ―長井線シンボル車両（食堂車）に乗車いただき、しらたか旅先案内人による町の紹介をお聞きいただきながら、あゆ茶屋の雛御膳や紅花娘が振

る舞う赤すももわいんなどを味わっていただきました。その後、のどか村に移動し、餅つきや紅花染め、紅点（さ）しを体験。夜の懇談会では、トマトすき焼きや馬肉タルタルといった「シラタカ・レットメニュー」を試食いただいたほか、伝統ある高玉芝居の舞踊をご覧いただきました。

2日目は、ジャンボタクシー「レトロ」に乗車いただき、朝一にどりのむ農園直売所を視察。その後、「白鷹銘菓めぐり」と題して町内4つの菓子舗を回っていただいたほか、あゆ茶屋、農家民宿「山野草」をめぐっていただき、2日間を通して冬から早春のしらたかの魅力を五感で感じていただきました。

なお、この事業は「日本の紅（あか）をつくる町」連携推進本部が主催、一般財団法人白鷹町アルカディア財団が主管となって実施したもので、参加いただいた皆様からご助言いただき、魅力ある情報発信の展開や、観光資源の掘り起こし・磨き上げを学んだ2日間となりました。

「地域おこし協力隊が見つけた」

# しらたかの鉄人! 達人!



①公演に合わせて、週1回1時間程度練習。「よさこい」や「おどる! シラタカ・レッド」など、現在のレパートリーは7つ  
 ②地域おこし協力隊(前列3人)を巻き込むことで活動の幅を拡大中 ③衣装や小道具は全て手作り。古着屋や100円均一ショップで材料を調達し、アレンジしている



## 「ずっこけ一座」

紺野 里子さん (萩野・62歳)

## 「地域に根付く楽しさを残したい」

近頃、町内のサロンやイベントにひっぱりだこの「ずっこけ一座」。その代表を務めるのが里子さんです。

きっかけは平成25年7月。萩野地区のサロンに出演していた団体を見て「自分たちにもできるんじゃないか」と思ったそうです。そして、翌々月の9月に地元の仲間4人と結成。「みんなズッコケてるから」との理由で、ずっこけ一座と命名されました。

結成当初は「具体的に何をするか全く決めていなかった」と言いますが、持ち前の明るさで「とりあえず踊ってみっか」と提案。「最初はと

にかく動きを覚えるのに必死だった」と笑いながら当時のことを振り返ります。

それから3年。地域おこし協力隊から新たに3人が仲間に加わり、昨年度は各地区のサロンや敬老会など計6公演に出演。今年24日には東高玉のサロンに出演予定です。

「みんなに楽しんでもらえるし、せっかくだからこれから先も残していきたい」と話す里子さん。「ずっこけ一座という名前を覚えて、興味を持ってもらいたいね。若い人にもどんどん参加してもらって、地域に根付いていってほしいな」

一座の名のとおり、ちょっとお茶目なお母さん。地域のために楽しみながら笑いを提供しています。サロンや敬老会で見ている人が笑顔になると、踊っている方も笑顔になって幸せな空間ができます。これぞ地域おこしの原点だなと思います。



地域おこし協力隊 遠藤真弓さん



▼早いもので、私も広報担当となって3回目の春を迎えました。最近、町民の方から「写真うまくなったね」「前より読みやすくなったよ」と声をかけられたことがきっかけで、一番最初に作った一冊を読み返してみました。文章を書くのが苦手で、写真の知識もまったくない中ようやく完成した一冊。手元に届いたときの感動を思い出しました。3年目の今年も初心を忘れず、新しいことにも積極的にチャレンジしていければと思います。また一年、どうぞよろしくお願いたします。

▼皆さんすでにお気づきかもしれませんが、「広報しらたか」の紙面の色を青と黒の2色刷りから赤と黒の2色刷りに変更しました。これは、青い文字がかすんで見えにくいというご意見をいただいたことと、「日本の紅(あか)をつくる町」をさらにアピールしていくことを目的としたものです。慣れるまで若干の違和感があるかもしれませんが、ご理解をお願いいたします。

(てつか)